

天神川水系流域治水協議会

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに係る令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 小中学校などと連携した天神川水系の洪水の特徴を踏まえた防災教育の拡充

教育活動

- 自主防災組織等からの依頼による防災講話や、県との連携による研修会等
- 分かりやすい教材等を用いた防災教育
- 小中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座等の開催

リスク情報等の提供

- あんしんトリピーメール等の情報配信ツールを活用した防災情報の提供
- 防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発
- 気象情報の充実、予報精度の向上
- 「まるごとまちごとハザードマップ」の実施

計画策定

- 支え愛マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり
- 要配慮者が確実に避難できる避難計画作成等の支援

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む
主体が増える



取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
① 知る機会を増やす	◎連携活動 地域 個人	小中学校などと連携した天神川水系の洪水の特徴を踏まえた防災教育の拡充			
② 自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体	あんしんトリピーメール等の情報配信ツールを活用した防災情報の提供			
		防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発			
		気象情報の充実、予報精度の向上			
		「まるごとまちごとハザードマップ」の実施			
	◎教育活動 地域 個人	小中学校、地元自治体における防災教育、出前講座			
	◎訓練活動 地域 個人	ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進			
③ 行動を誘発する	◎計画策定 地域 個人 企業・団体	要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保			
		支え愛マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり			

天神川水系流域治水協議会

結果報告： 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる
（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

- パネル展示による「おてんきひろば」を、気象台、倉吉図書館と開催（1回、約130人）



流域治水の広報

- 河川空間の利活用を通じた意識醸成（1箇所、約11人が川の日 に「水辺で乾杯」を実施）

リスク情報等の提供

- あんしんトリピーメール等の情報配信ツールを活用した防災情報の提供
- 防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発
- 気象情報の充実、予報精度の向上
- 「まるごとまちごとハザードマップ」の実施

教育活動

- 分かりやすい教材等を用いた防災教育（3回、約100人）
- 小中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座（2回、約300人）



計画策定

- 支え愛マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり
- 要配慮者が確実に避難できる避難計画作成等の支援

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える